

おはようございます。6年生、ありがとう。

今日は、コロナ禍で苦しんでいる人がいる今に、特に大切なお話があります。

「差別やいじめのない学校生活を送るために」

新型コロナウイルスが広がって、皆さんの家庭や学校での生活は大きく変わりました。マスクをして小さな声で話したり、人と離れて過ごしたりと、ストレスがある人もいるかもしれません。

現在、世界の感染者は2400万人を超え、死者数は83万人を超えています。日本でも感染者は6万人を超えました。品川区でも感染者は少しずつ増えていて、もし、自分や家族がせきをしたり、熱を出したりしたら心配になりますね。

さて、新型コロナウイルスは、今年の2月に中国の武漢というところから発生し、またたく間に全世界へと広がりました。世界の感染者数に比べると、日本の感染者数は少ないと言えますが、これは、皆さんが手洗いや消毒をはじめ、「三つの密」を避けるといった新しい生活をしてきたからこそだと思います。

皆さんは、新型コロナウイルスがどのように感染していくのか知っていますか。

1つは、手すりなどについて新型コロナウイルスに触れることによる感染です。これを「接触感染」といいます。もう1つは、感染した人の近くでの会話などによってつばきなどが飛び、それを吸い込むことによる感染です。これを「飛沫感染」といいます。

新型コロナウイルスに感染すると、発熱の他、咳やのどの痛み、頭痛、体のだるさなどが見られますが、中にはこうした症状が出ない人もいます。気を付けなければならないのが、感染しているのに症状が出ない人とお年寄りをはじめ、心臓病などの病気をもっている人が接して感染すると、症状が重くなってしまう危険性があります。現在のところ、亡くなった方や重症患者のほとんどが、お年寄りやもともと病気をもっている人達です。家庭におじいちゃん、おばあちゃんがいる人や地域のお年寄りにうつさないように、特に気を付けてくださいね。

では、この新型コロナウイルスから、どのように自分の身を守ったらよいのでしょうか。

もうすでに先生や家族から教わっていると思いますが、ここで改めて確認します。

- 「三つの密」(密接、密着、密集)にならないように気を付けましょう。
- うがいや手洗い、部屋の空気の入替えをこまめにしましょう。
- マスクの着用と咳エチケットを守りましょう。
- 毎日の食事、睡眠、休養のバランスを心掛け、体の抵抗力を高めましょう。
- 具合の悪い時には、無理せずにお家の人と相談して休むようにしましょう。
- たくさんの方が使う物や場所を使うときは、大人の人に消毒、殺菌をしていただきましょう。

ここで、皆さんと一緒に考えたいことがあります。

悲しいことに、今、新型コロナウイルスに感染した人や医療の仕事についている方への差別や偏見が問題になっています。感染した人に心ない言葉をかけたり、インターネットやSNSでうわさや悪口を書き込んだりするという、とても残念な事もあります。新型コロナウイルスは目には見えないウイルスなので、誰が、いつ、どのように感染するか分かりません。ですから、気を付けて生活していても感染してしまうこともあります。感染してしまうことは仕方ないことで、本人や家族には責任はありません。感染した人を責めるのではなく、感染した人たちが1日も早く治るように励まし、教室に戻ってきたときには、温かく迎えてほしいと思います。

また、私たちがこうしている今も、新型コロナウイルスに立ち向かうお医者さんや看護師さん、保健所の皆さんなど、医療関係者の多くの方々がいます。またその方たちにも皆さんと同じご家族がいます。この方達は、「自分が感染するかもしれない」という不安をもちながら、コロナに感染した患者さんを治すために、お世話をしてくださっている方々です。本当にありがたいことだと思います。

皆さん、自分と大切な人を守るためにも、自分にできることを実行して感染を予防してください。また、感染した人や医療関係者にうわさを流したり、悪口を言ったりすることなく、これからの新しい日常を明るく元気に過ごしてほしいと願っています。

もし、つらいことがあれば、先生やスクールカウンセラーに相談してください。みんなあなたの味方になってくれると思います。以上で校長先生のお話を終わります。